

- 1 日時 令和2年9月29日(木) 5校時
- 2 学年 第2学年26名(男子10名, 女子16名)
- 3 単元名 器械運動(マット運動)

4 単元について

(1) 単元観

マット運動は、マット上で自らの体をコントロールし、回転したり、バランスをとったりする技を自らの能力に応じて技を選択したり、それらを組み合わせたりして挑戦し、その技ができる楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。

また、個人によって「できる、できない」がはっきり出やすい分野である。できなくても、それに似た動きを繰り返し練習することで習得することができたりする運動である。

したがって、個々にあったさまざまな課題を見だし、課題解決に向け、挑戦したり、協力して取り組むことが求められる。

(2) 生徒観

省略

(3) 指導観

本単元では、自分の能力に適した技を選び、その技を習得していく過程を重視したいと考える。また、その過程で仲間を補助し、支え合い、教え合い、仲間の身体の状態がどうなっているかを自分の見解で伝えるなどのことも重視したいと考える。

模範演技やワークシートの工夫により、練習に仕方を考えさせ、課題を達成するために積極的に挑戦する気持ちと態度を身につけさせたい。適切な補助の仕方を学習し、仲間同士で教え合い、相互評価によって努力を認め合う活動をする。そして、互いに協力し合うことの大切さや喜びを味わえるように指導していきたい。

5 単元の目標と評価規準

(1) 単元の目標

- 回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技、発展技を行うこと、それらを組み合わせることができるようにする。
- マット運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。
- マット運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。

(2) 評価規準 → 観点別に記述

ア. 関心・意欲・態度	イ. 思考・判断	ウ. 技能	エ. 知識・理解
① よい演技を認めようとしている ② 分担した役割を果たそうとしている ③ 仲間の学習を援助しようとしている。	④ 学習する技の合理的な動き方のポイントを見つけている ⑤ 仲間と学習する場面で仲間のよい動きなどを指摘している。	⑥ 基本的な技の一連の動きを滑らかに行うことができる。 ⑦ 学習した技を発展させて、一連の動きを滑らかに行うことができる。 ⑧ 開始姿勢や終末姿勢を変えるなど、条件を変えた技を行うことができる。 ⑨ いくつかの技を「はじめ-なか-おわり」に組み合わせて行うことができる。	⑩ 器械運動の特性や成り立ちについて、学習した具体例を挙げている。 ⑪ 技の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。

6 指導と評価の計画 (全10時間)

時間	学習活動	評価					評価基準	評価方法
		関	思	技	知			
1	・オリエンテーション ・柔軟運動を中心とした準備運動の仕方 ・1年次の復習や基本的な技練習				◎	⑩ 器械運動の特性や成り立ちについて、学習した具体例を挙げている。	振り返りシート	
2	【接転技群／前転グループ(開脚前転, 伸膝前転)】の練習	◎	○			③ 技ができる楽しさや喜びを味わおうとしている。 ④ 学習する技の合理的な動き方のポイントを見つけている	行動観察 振り返りシート	
3	【接転技群／後転グループ(開脚後転, 伸膝後転)】	◎	○			③ 技ができる楽しさや喜びを味わおうとしている。 ④ 学習する技の合理的な動き方のポイントを見つけている	行動観察 振り返りシート	
4	【接転技群／前転・後転グループ(倒立前転・後転倒立)】の練習		◎			⑤ 仲間と学習する場面で仲間のよい動きなどを指摘している。	行動観察 学振り返りシート	
5	【ほん転技群】の練習	◎				② 分担した役割を果たそうとしている	行動観察 振り返りシート	
6	・自分の得意な技を選び練習			◎		⑥ 基本的な技の一連の動きを滑らかに行うことができる。 ⑦ 学習した技を発展させて、一連の動きを滑らかに行うことができる。	行動観察 振り返りシート	

7	条件を変えた技の練習 ・技の柱となる運動 ・基本技の練習 ・条件を変えた技の練習			◎		⑦ 開始姿勢や終末姿勢 を変えるなど、条件 を変えた技を行うこ とができる。	振り返りシート 行動観察
8	技を組み合わせた練習 ・技の柱となる運動 ・基本技の練習 ・条件を変えた技の練習		◎	○		⑤ 仲間と学習する場 面で仲間のよい動き などを指摘している。 ⑨ いくつかの技を 「はじめ-なか-おわ り」に組み合わせて 行うことができる。	振り返りシート 行動観察 ワークシート
9	発表会 ・組み合わせた技の練習 ・演技発表	◎		○		⑧ 仲間と学習する場 面で仲間のよい動き などを指摘している。 ① よい演技を認めよ うとしている	行動観察 ワークシート
10	実技テスト ・連続技			◎	○	⑨ いくつかの技を 「はじめ-なか-おわ り」に組み合わせて 行うことができる。 ⑩ 技の名称や行い方 について、学習した 具体例を挙げている。	行動観察 振り返りシート

7 本時について

- (1) 目標
 - ・グループで協力して分担した役割を果たす。
- (2) 評価規準
 - ・仲間と学習する場面で仲間のよい動きなどを指摘している。(思考・判断)
- (3) 展開

学習過程	具体的な学習活動	指導上の留意点 (■個に応じた指導の工夫)	評価基準 (評価方法)
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○集合・整列・挨拶 ○出欠・健康観察 ○ランニング・準備運動 ○本時の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ○挨拶は元気よく行わせる。 ○生徒の表情や健康状態を確認する。 ○ストレッチは部位を意識して正確に行わせる。 	
グループで仲間の演技を評価して、お互いにアドバイスをしよう			
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○準備運動(補足) <ul style="list-style-type: none"> ・マットの上でストレッチを行う ・3点倒立を行う ○グループ練習 <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考えた連続技を仲間と評価し合う ⇒その際にタブレットのカメラ機能を使って、映像も有効活用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○各マットの上にグループ毎に整列する。 ○首筋等, 準備運動で不十分だった部位をストレッチさせる ○各グループ1人ずつ演技させ、評価する人, 撮影する人に分けさせる。 ○グループ内で情報共有させる ◆できる人の動きとできない人の動きを示し, 違いを見つけさせる。 	【行動観察】 【ワークシート】 仲間と学習する場面で仲間のよい動きなどを指摘している。 (思・判) いくつかの技を「はじめ-なか-おわり」に組み合わせて行うことができる。 (技)
結末	<ul style="list-style-type: none"> ○グループでの振り返り 	<ul style="list-style-type: none"> ○次回の発表会に向け, 本時の振り返りをさせる 	【行動観察】 【ワークシート】 仲間と学習する場面で仲間のよい動きなどを指摘している。 (思・判)
	○片付け	○全員で協力してマットを	

	<p>○まとめ</p> <p>○次回予告・挨拶</p>	<p>片付けさせる。</p> <p>○本時の授業における生徒の動きや、片付けなどを踏まえてまとめを行う。</p> <p>○次回の活動の見通しをもたせる。</p> <p>○大きな声で挨拶させる</p>	
--	-----------------------------	---	--